

## 貸借対照表

(平成26年3月31日現在)

(単位：千円)

科目	金額	科目	金額
(資産の部)		(負債の部)	
流動資産	83,470	流動負債	77,674
現金及び預金	38,806	未払金	28,796
売掛金	10,229	未払費用	436
貯蔵品	13	未払法人税等	259
前払費用	290	未払消費税等	1,641
短期貸付金	7,137	預り金	43,669
立替金	25,752	賞与引当金	2,870
繰延税金資産	1,240	負債合計	77,674
その他	1		
固定資産	2,713	(純資産の部)	
有形固定資産	1,277	株主資本	8,510
建物	179	資本金	10,000
工具器具備品	1,098	利益剰余金	△ 1,489
無形固定資産	0	その他利益剰余金	△ 1,489
電話加入権	0	繰越利益剰余金	△ 1,489
投資その他の資産	1,435	純資産合計	8,510
差入敷金保証金	1,435		
資産合計	86,184	負債・純資産合計	86,184

(注) 記載されている金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。

## 個別注記表

平成25年9月4日から 平成26年3月31日まで

### 1. 重要な会計方針に係る事項に関する注記

#### 1-1. 資産の評価基準及び評価方法

##### (1) 棚卸資産の評価基準及び評価方法

貯蔵品は移動平均法による原価法を採用しております。

#### 1-2. 固定資産の減価償却の方法

##### (1) 有形固定資産（リース資産を除く）

定額法を採用しております。なお、主な耐用年数は次のとおりであります。

建物 主として3年

工具器具備品 3年～6年

#### 1-3. 引当金の計上基準

##### (1) 賞与引当金

従業員の賞与給付に備えるため、当事業年度に負担すべき支給見込額を計上しております。

#### 1-4. その他計算書類作成のための基本となる重要な事項

##### (1) 消費税等の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は、税抜方式によっております。

##### (2) 連結納税制度の適用

連結納税制度を適用しております。

### 2. 貸借対照表に関する注記

2-1. 有形固定資産に係る減価償却累計額 230 千円

#### 2-2. 関係会社に対する金銭債権及び金銭債務

短期金銭債権 35,215 千円

短期金銭債務 44,993 千円

### 3. 税効果会計に関する注記

繰延税金資産の発生の主な原因は、賞与引当金の否認等によるものであります。

#### 4. 関連当事者との取引に関する注記

##### 4-1. 親会社及び法人主要株主等

種類	会社等の 名称	議決権等 の所有 (被所有) 割合	関連当事者 との関係	取引の 内容	取引 金額 (注2)	科目	期末 残高
親会社	北海道 旅客鉄道 株式会社	被所有 直接 100%	ホテル運営 管理業務の 委託	運営 委託料 の受取 (注1)	62,157	売掛金 立替金 未払金 預り金	9,466 25,748 2,355 42,637

取引条件及び取引条件の決定方針等

(注1) 運営受託料の受取については、当社が提示した計画を基礎として毎期交渉の上、決定しています。

(注2) 取引金額には消費税等を含めておりません。期末残高には消費税等を含めております。

#### 5. 1株当たり情報に関する注記

1株当たり純資産額	42,550円43銭
1株当たり当期純損失(△)	△7,449円56銭

#### 6. 当期純損益金額

当期純損失(△)	△1,489千円
----------	----------